科目ナンバリング													
授業科目 <英訳>							当者所属 名・氏名			非常勤講師 中嶌 容子			
群	外国語	科目群		分野(分類)						使用言語	用言語 日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ		授業用	養業形態 演習		(外国語)(対面授業科目)		面授業科目)	
開講年度・ 開講期	2024・後期 曜時限 2			5 4	配当	己当学年 1 回生			対象学生		留学生		
「授業の概要・日的」													

【授業の概要・目的】

|論文・学術的レポートを日本語で書く上で必要な知識・技能を身に付けながら、実践的練習を行う。

[到達目標]

論文・学術的レポートに使用される文体と表現、文章構成を習得する。 学術的レポートのテーマ設定を行えるようになる。

[授業計画と内容]

論文・学術的レポートを書く上で不可欠なスキルのうち、 要約、 論理的な意見、 データに基 づく検証文を扱う。基礎的な表現の練習を行った後に課題作文を作成し、受講生同士のフィードバ ックを経て完成する。また、これらの課題を通して、学術的レポートの基本的な構成を理解する。 学期の最後には各自で学術的レポートのテーマ設定を行う。

第1回~第4回 先行研究の要約

第5回~第8回 先行研究に対する意見文 第9回~第13回 データに基づく検証文

|第14回~第15回 各自のレポートテーマの策定

[履修要件]

日本語・日本文化研修留学生専用科目

「成績評価の方法・観点」

出席・授業への参加度(35%)、課題の下書き(30%)、及び、訂正稿の完成度(35%)によって評価す る。

[教科書]

授業時にプリントを配布する。

[参考書等]

(参考書)

浜田麻里・他 『論文ワークブック』(くろしお出版)(1997)

|佐藤政光 『実践にほんごの作文』(凡人社)(1986)

[授業外学修(予習・復習)等]

|授業時に指定された練習問題、課題を行う。また、必要に応じて配布プリントの練習を見直す。

[その他(オフィスアワー等)]